

- 総務課から.....2~3
- 平成2年度予算.....4~6
- 総務課から.....7
- 新しい先生を紹介.....8~10
- 村長視察記◎.....11
- 教育長月報.....12
- 教育委員会から.....13
- 民生課から.....14
- 談話室/行事予定.....15
- けっばる蓬田人/戸籍の窓口.....16



風が光って
春一番、新入生ピカピカ!!

菜畑に花見顔なる

雀かな

芭蕉

空間を埋めつくす程の桜の花びらが、自分の周りを横に流れて行く光景に出くわしたことがある。じっとしてられないものだ。心が一人でに踊りだしてしまふ。

人間の身体には季節計のようなものが仕掛けられているのか、今年の桜が早かったなんてのも微妙に感じてしまふ。

しかし、真冬に西瓜が食べられる時代で、野菜や果物にも季節感はなくなった。どうせなら、「季節」で遊べないだろうか。

「津軽の雪の中を蝶々が乱舞」なんてのはどうだろう。

今の高齢者の方々は、働きづめに働いて現代社会を導いた功労者だが、「遊び」を「罪悪」と考えているふしがある。でも、これからは「遊ぶ」

事を真剣に考えなければいけないと思うが、どうだろうか？

5月

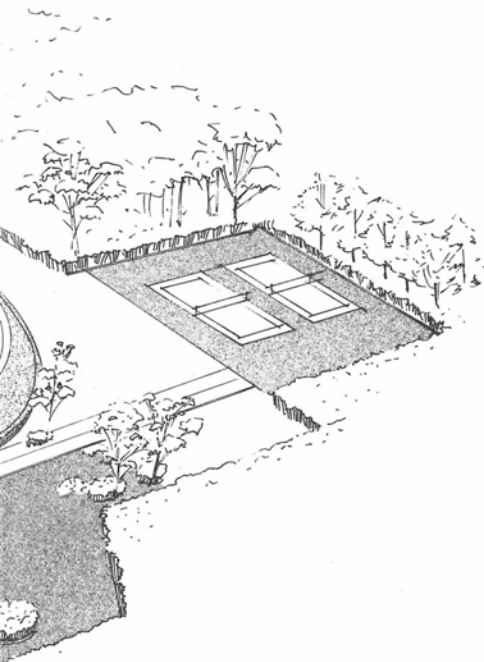
1990

当初予算に一億円を計上!

玉松台スポーツ・ガーデン建設、近日着工

旧営林署苗畑に野球場・テニスコート・子供の広場・ゲートボール場 e t c

平成一年度から四年度までの三年間で、玉松台の西にある旧営林署苗畑に野球場・テニスコート・子供の広場・ゲートボール場等を整備しようとする『玉松台スポーツ・ガーデン』整備事業の工事がまもなく始まりです。三年間に予算約四億円を要するこの事業、初年度となる今年度の当初予算に約一億円が計上されました。温泉掘削、玉松地域開発マスタープランとあいまって、村民の健康づくりに資する一大工事が、今、ここに創造されようとしています。



●聖地「玉松」付近を再開発

可能な限り開田をすすめて来たわが村にとって、玉松台付近は今や開発可能な地域としてわずかに残る貴重なエリアであります。

また、この地域は色々な意味で村で最も将来を期待される場所でもあります。

(完成予想図)

昨年、この地域約十ヘクタールをどのように活用していけば良いかを考えようと、『玉松地域開発マスタープラン』作成にとりかかり、今年中には樹立されようとしています。

が、今回の『玉松台スポーツ・ガーデン』整備事業はこのプランの「一環をなすものです。

●玉松地域を健康ランドに

近年、わが村は脳卒中死亡率全国一の汚名を冠せられたことがあります。

このことを契機に健康というものの重大さを再認識し、「健康づくり大会」「減塩食の推進」「住民健診の徹底普及」等を強力に推進し、村民の健康維持・増進に鋭意努力を続けてきました。

玉松地域約十ヘクタールを

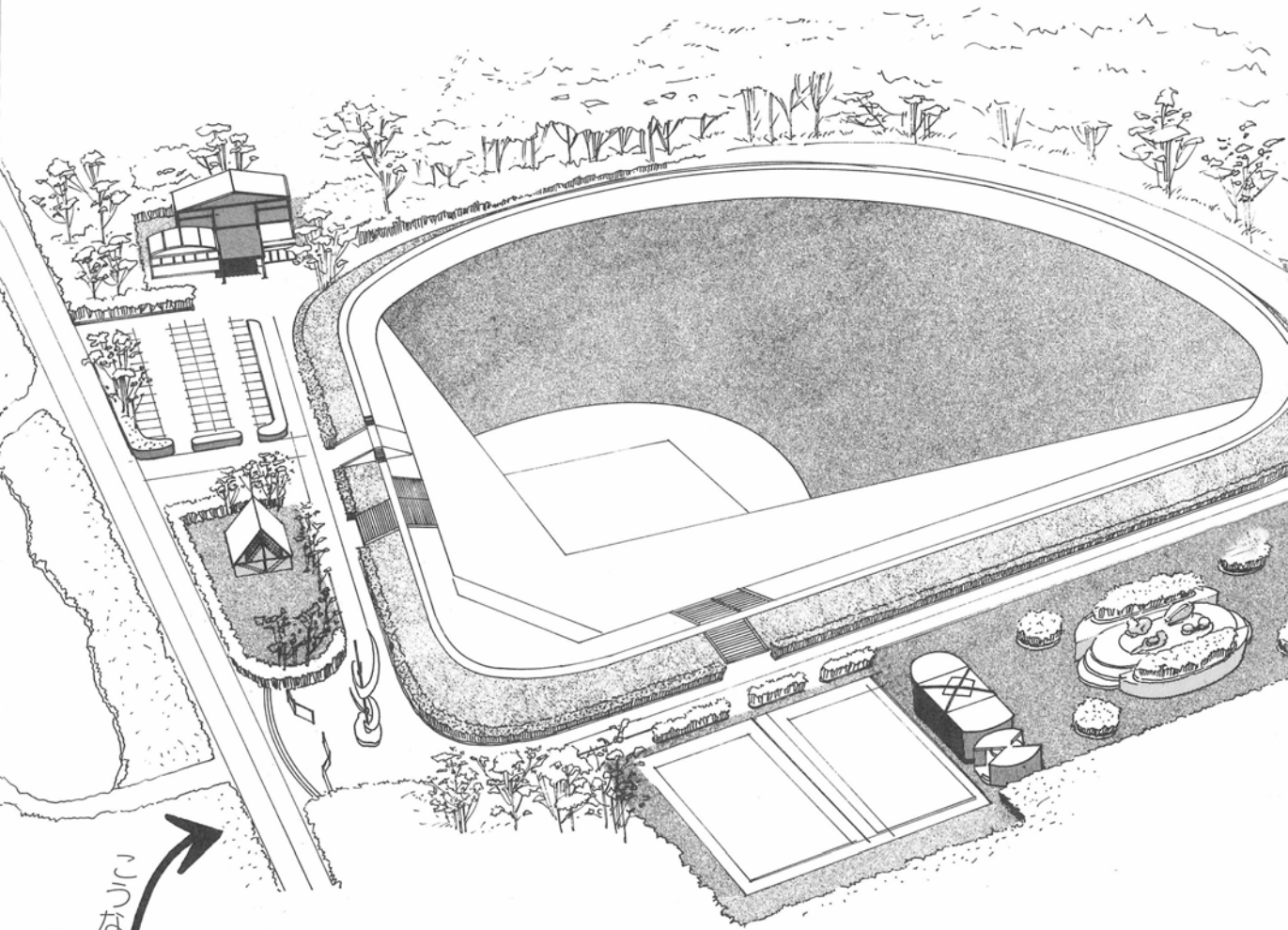
再開発するにあたって、この「健康づくり」をメイン・テーマにしようと考えたのが八戸村長であります。

この地域を、スポーツ・海水浴・温泉利用・休養といろんな方法によって村民の健康づくりを実践できる一大地域にしようとする考えで、『玉松台スポーツ・ガーデン』整備は、その一部分をなすものです。

●ふるさ一億円が起爆剤

昭和六十三年度と平成元年度にまたがって、国は、全市町村にいわゆる「ふるさと一億円」を交付しました。

わが村は、この一億円を温泉の空中探査と掘削及び営林署苗畑の購入に使うことに決定しました。



(現況)

元々、運動場として村民に親しまれていた営林署苗畑は元年度に無事購入することができ、空中探査も良い結果を得ることができ、二年度掘削の方向も定まりました。さて、この苗畑の利用方法

ですが、上の予想図をご覧下さい。

●苗畑は生まれ変わる

一番多くの面積を占めるのが野球場で、両翼九七メートル、バック・スクリーン二二メートルの広さを持つものです。広さだけで言えば、元の後楽園球場をしのぎます。

外に、テニスコート二面、ゲートボールコート二面、こどもの広場、駐車場等を持ち、親も子も楽しめるようになっています。

手前の建物は、姿は全くの想像ですが第三期山振事業で建設予定の民芸等関係施設で、民俗資料の保管・展示と特産品の展示・販売をすることになっています。

●温泉が湧けば

ヘリコプターによる温泉の空中探査の結果によれば、この付近に有力な湯脈があることになっていて、本年度の県温泉審議会を待って掘削することになります。良い結果が出れば、このスポーツ・ガーデン内に浴場建設が見込まれます。それが、予想図の奥に描かれている(形は空想、今後計画予定)建物であります。

●平成二年度村の予算

十六億七千四百万円でスタート

前年度当初予算と比較して十九%の増！

当初予算編成にあたって

蓬田村長 八戸 良次郎

豊かで住みよい村づくりを心がけ、議会共々行政を進めて参りましたが、私は村政運営の基本として、『産業構造の基盤整備』を主軸に、農林漁業の振興、商工業の発展、健康増進による短命村返上、教育の向上、福祉対策の充実などを取り上げて一生懸命努力してきたつもりであります。

即ち、他町村に遅れをとることなく二十一世紀への残る十年間を、行政面でも、財政的にも堅実なものにする事を心がけ、村民のご協力を得ながら議会、理事者、職員一体となって希望溢るる蓬田村に

十六種目となっており、瀬辺地苗畑の購入も決まり、温泉復元を重点に取り組んでいます。どうか今までより以上の御協力を切望してやみません。

平成二年度当初予算について
平成二年度当初予算は、三月十九日に定例議会において可決されました。

前年度当初予算と比較しますと、約一億六千七百万円、十九%の大幅な増となっております。

これは、普通建設事業等の投資的経費が約七十三%の増となったためであり、本年度新規事業として、玉松地域開発事業、蓬田地区農免農道整備事業用地買取委託金、防災コミュニティセンター建設事業等が計上されております。

。入るお金 1,674,392,000円

地方交付税	国庫支出金	県支出金	村債	その他	村税	繰入金
830,000 千円	148,075 千円	130,051 千円	174,500 千円	100,869 千円	153,897 千円	137,000 千円
49.6%	8.8%	7.8%	10.4%	6.0%	9.2%	8.2%
特定財源				一般財源		
1,305,076千円 77.9%				369,316千円 22.1%		

● 出るお金

1,674,392,000円

議 会 費

58,573千円
(3.5%)

- ・議員報酬……………33,406千円
- ・議員活動費…………… 5,811千円



総 務 費

382,324千円
(22.8%)

- ・広報よもぎた関係費
…………… 2,202千円
- ・交通安全対策費… 4,865千円
- ・玉松地域開発工事費
…………… 109,150千円
- ・青森県知事選挙費 1,811千円
- ・国勢調査費…………… 869千円

民 生 費

151,523千円
(9.1%)

- ・老人福祉費…………… 4,503千円
- ・防犯対策費…………… 1,765千円
- ・児童手当……………6,420千円
- ・保育所費……………61,606千円
- ・児童館費……………12,566千円

衛 生 費

80,723千円
(4.8%)

- ・蟹田地区環境整備組合負担金
……………32,334千円
- ・母子衛生費…………… 1,804千円
- ・温泉掘削設計管理委託料
…………… 3,000千円
- ・老人保健事業費…14,522千円

労 働 費

572千円
(0.0%)

- ・出稼援護関係費………… 125千円
- ・労働者協議会補助金 135千円

農 林 水 産 業 費

284,575千円
(17.0%)

- ・農業委員会費……………19,374千円
- ・村営牧場関係費……………11,475千円
- ・蓬田地区農免農道整備事業用地
買収委託分……………16,296千円
- ・公社営畜産基地建設事業
……………10,414千円
- ・阿弥陀川地区ため池整備事業
……………18,685千円
- ・阿弥陀川団体営農道整備事業
……………20,200千円
- ・水田農業確立対策推進事業補助
……………40,047千円
- ・第3期山村振興対策事業
……………20,188千円
- ・県営農道整備事業負担金
……………15,196千円



商 工 費

5,876千円
(0.4%)

- ・商工会補助金…………… 700千円
- ・村おこし事業補助………… 300千円
- ・観光協会補助…………… 1,700千円
- ・海水浴場運営費…………… 808千円



土 木 費

269,230千円
(16.1%)

- ・阿弥陀川下線道路改良事業
……………20,000千円
- ・特定交通安全施設整備事業
……………90,000千円

- ・板木沢川災害関連事業
……………48,916千円
- ・準用河川板木沢川河川改修事業
……………18,000千円
- ・広瀬3-4号線橋梁架替工事負
担金……………13,000千円
- ・蓬田、瀬辺地漁港改修負担金
……………14,000千円

消 防 費

72,282千円
(4.3%)

- ・広域消防組合負担金40,366千円
- ・防火水槽新設工事… 9,000千円
- ・防災コミュニティセンター新設
工事…………… 5,510千円

教 育 費

168,229千円
(10.0%)

- ・一貫教育推進事業補助
…………… 1,000千円
- ・小学校費……………16,492千円
- ・中学校費……………17,413千円
- ・幼稚園費……………16,257千円
- ・公民館費……………26,130千円
- ・スキー場運営費………… 1,304千円
- ・給食センター繰出金21,993千円



災 害 復 旧 費

20,535千円
(1.2%)

- ・農業施設災害復旧事業
…………… 1,192千円
- ・河川災害復旧事業…13,984千円

公 債 費

174,113千円
(10.4%)

- ・元金…………… 106,622千円
- ・利子……………67,491千円

予 備 費

5,837千円
(0.4%)

特別会計の予算

● 一般会計

議会費 14,077円

総務費 91,883円

民生費 36,415円

衛生費 19,400円

労働費 137円

農林水産業費 68,391円

商工費 1,412円

土木費 64,703円

消防費 17,371円

教育費 40,430円

災害復旧費 4,935円

公債費 41,844円

予備費 1,403円

● そんみんひとりあたり出るお金

国民健康保険 特別会計

国庫支出金 149,672千円 45.0%	国民健康保険税 137,691千円 41.4%	その他 45,317千円 13.6%
歳入 332,680千円		
歳出 332,680千円		
保険給付費 211,776千円 63.7%	老人保健拠出金 96,547千円 29.0%	その他 24,357千円 7.3%

老人保健 特別会計

支払基金交付金 200,900千円 69.7%	国庫支出金 57,275千円 19.9%	その他 29,951千円 10.4%
歳入 288,126千円		
歳出 288,126千円		
医療諸費 286,700千円 99.5%		その他 1,426千円 0.5%

学校給食センター 特別会計

繰入金 21,993千円 52.6%	給食負担金 19,805千円 47.4%	繰越金 20千円 0.0%
歳入 41,818千円		
歳出 41,818千円		
総務費 22,013千円 52.6%	給食費 19,805千円 47.4%	

※平成2年4月1日現在人口 4,161人

春季火防演習実施

蓬田村消防団

四月四日(水)消防団の春季火防演習が小雨混じりの中実施されました。

この訓練は、村民の生命・財産を守るため消防団(坂本秀行団長、団員百九十三名)が毎年実施しているもので、蓬田幼稚園南側から出火の想定により午前九時のサイレンの合図とともに村内八分団からポンプ車が出動し、小鹿本団団付部長の指揮のもと始まりました。

訓練後、団員は、人員・姿勢・服装を点検、八戸村長の検閲を受け、分列行進に移りました。

この後、吉田副団長から、「ホースの接続も迅速、検閲の姿勢も立派、分列行進も気合が入り堂々たる行進で総合的に良好」と講評を受け、坂本団長から「四月九日から火災予防週間が始まります。これから時期的に火災が発生しやすくなりますので、団員は、火災予防を徹底するよう頑張ってください」と訓示を受けました。

八戸村長からは「消防活動の充実にも村としても頑張りますので、団員の皆さんも訓練を積み、村の安全確保に頑張ってください」と祝辞を受け、蟹田警察署長から「これから皆さんの出番が多くなる時期です。これからも一層のご精進を期待します」と祝辞を頂きました。



この後団員は、ポンプ車で村内防火パレードでしめくくりました。

あぶない!!

線路上の

電線に注意

最近東北本線、津軽海峡線での感電事故が多発の傾向にあります。

ご存じのように鉄道の沿線には電車を通すための電線(二万ボルト)と、信号機を点灯させるための電線(六千六百ボルト)が鉄道と平行して走っております。

二万ボルトは一般家庭に流れている電気の二百倍という強い電気が流れており、二メートル以内に近づいただけで感電の恐れがありますので感電事故防止に特段のご協力をお願いします。

《感電事故防止のお願い》

1 鉄道の敷地内に入らないようにしましょう。

2 農業用ビニール、布等が飛散しないよう注意しましょう。

3 釣竿等長い物を扱う時は絶対電線に近付けないよう

注意しましょう。
4 踏切ではトラックの荷台や耕運機の荷台で立ったりしないように注意しましょう。

村職員人事異動(四月一日付)

- ▼総務課長(農林水産課長) 中川信義▼農林水産課長(民生課長) 小鹿義晃▼民生課長(学務課長) 小野富士雄▼保育所長(社会教育課長) 中村幸八▼社会教育課長(保育所長) 吉崎良一▼学務課長(出納室長補佐) 稲葉慶則▼総務課長補佐(農林水産課長補佐) 古川正隆▼出納室長補佐(出納室主幹) 細谷幸子▼農林水産課長補佐(農林水産課係長) 津島永孚▼農林水産課長補佐(農林水産課係長) 久慈義明▼学務課長補佐(学務課係長) 佐井修次▼農林水産課係長(総務課係長) 坂本久男▼総務課係長(総務課主査) 川崎清春▼総務課係長(総務課主査) 八戸純一▼主任保健婦(保健婦) 細谷昭子▼民生課主査(農林水産課主査) 越田茂弘▼農林水産課主査(土木建設課主査) 坂本亮▼農林水産課主査(税務課主査) 芳賀作▼出納室主査(土木建設課主査) 大川誠治▼税務課主査(民生課主査) 青木一義▼総務課主査
- (民生課主査) 八戸季子▼出納室主事(総務課主事) 小松生佳▼土木建設課主事補(農林水産課主事補) 藤本真▼保育所主任(保育所主任) 坂本イシ子▼児童館主任(保育所主任) 坂本キヨノ▼幼稚園教諭(保育所主任) 山谷美代子▼保育所保母(幼稚園教諭) 三上あけみ▼小学校用務員(中学校用務員) 青木百合子▼中学校用務員(小学校用務員) 坂本ミヤ▼給食センター調理員(保育所調理員) 横内澄子▼保育所調理員(給食センター調理員) 小松きみ▼児童館臨時用務員(役場臨時用務員) 坂本真知
- ◇新採用▼中川悟(総務課主事補)▼木村伸一(民生課主事補)▼遠田一仁(土木建設課主事補)▼小鹿秀子(給食センター調理員)
- ◇退職(三月三十一日) 川崎正敏(総務課長) 小松虎雄(総務課企画監) 高田京子(総務課主幹) 中村アサ(給食センター調理員)

◆連絡先

東日本旅客鉄道(株) 青森電力
区
☎〇一七七一八一〇二三五



●蓬田小学校

紹介します新先生



教諭 森 寛 二

ゆたかな心の育成に！

- ① 蟹田町立蟹田小学校
- ② 蟹田町大字蟹田字高銅屋七八の三
- ③ 風わたる碧き海 緑萌ゆる深き山

自然の恵みは限りなく蓬の里に実を結ぶ海と山が折りなす自然の大パノラマ。そんな素晴らしい環境の中で学ぶ蓬田小学校の子どもたちと出逢ったとき、その目は目映いばかりにキラキラと輝いていました。今まで自分が置き忘れてしまった何かを、その目は呼び覚まし

てくれたような気がします。それは、素直で純粹なこだわりのない「童心」という心の輝きではないかと思えます。「人生は出逢いの連続」だといひます。何と出逢うか、どのように出逢うのか。それは、

お互いの心と心が触れ合う共鳴・共感を通して、日々新たなもの・こと・自分・心と出逢うことだと思ひます。蓬田小学校の子どもたちの「童心」・「素顔」に出逢った今、そして、これから出逢うであろう新たな子どもたちの「童心」・「素顔」と共鳴・共感しながら、「ゆたかな心」の育成に全力をあげて取り組んでいきたいと思ひます。そしていつの日か、子どもたちの心の中に芽吹く可能性の子が花開き、「ゆたかな心」として実を結ぶまで、誠心誠意尽くしていきたいと思ひま

す。一期一会の人の世に、蓬の里に実を結ぶ日や遠からん。よろしくお願い致します。



教諭 山 崎 照 子

新鮮な気持ちで大切に！

- ① 平内町立浦田小学校
- ② 蓬田村大字広瀬字坂元二五
- ③ 週末に平内町と三厩村を往復すること百数回。その度通っている蓬田村ですが、予備知識といえば①玉松海水浴場②卓球大会③ヤマセ風といった程度でした。

新学期の一週間、一年生と一緒に歩いた通学路ですれ違

った地域の方々と気持ち良くあいさつを交わすことができ、蓬田人の人情に触れた思いがしました。

また、素朴で屈託のない笑顔の子供達と出合い、これからの学校生活を楽しく、日々新鮮な気持ちで大切に過ごしていこうと思ひます。教育熱心な村の期待に一步でもそえるように、足許から亀の歩みのようにゆっくりとではありますが、できることからはりきって行いたいと思ひます。どうぞ微力ではありますがよろしく願ひします。



講師 高 松 大 仁

- ① 前任校
- ② 現住所
- ③ 蓬田村の印象・抱負

三つの樹を育てたい！

①青森市立浪打中学校

②青森市新田字扇田一五四の二九

③この蓬田の地へ初めて訪れた時、海、山といった自然に恵まれ、「なんとすばらしい環境の中で生活しているんだ

●蓬田中学校



教 諭 新 潟 幸 夫

率先垂範をモットーに！

①今別町立今別中学校

②蓬田村大字蓬田字宮本四一の一九二

③三厩村字鉄中学校に七年、今別町立今別中学校に三年と、この上磯に家族で十年お世話

になっていきます。今度蓬田村にお世話になることになりました。学校教育は子供の人格の陶冶をめざし、塾とは異なります。

さまざまな活動を通し子供たちの能力を伸ばし、自立でき

ろう」と強く感じました。

私は小学校時代、海へ釣りに行ったり、山へは山菜を取りに行ったり、そんな生活をしてきたため、特にこの蓬田は少年時代の記憶を鮮らせてくれた。

自然の中でたくましく生きている子どもたちについていけるのか、今は不安で

いっばいである。が、私は、この蓬田のこどもたちのために一つの目標を決意した。それは、三つの樹を育てるということである。

元氣・やる氣・根氣、この三つである。元氣とは、何でもハキハキと大きな声で発表し、あいさ

つのできる子。

やる氣とは、勉強・運動・係活動など、積極的に取り組み子。

根氣とは、途中で投げ出さず、最後までやりぬく強い子。

雨や風にも負けないような大きな樹に成長させたい。そのため、私自身が肥やしと

る力を育てたいと、いろいろ想いめぐらしています。またこの多様化した複雑な社会を生きたために、二十一世紀を活躍する子供たちのために少しでも力をつけることができれはと考えています。

微力ですが、率先垂範をモットーに頑張る決意でおりますのでよろしくお願いいたします。



教 諭 鹿 内 哲 尚

ひとりひとりの生徒の

すばらしさの発見！

①青森市立高田中学校

②蓬田村大字蓬田字宮本四一

③右に夏泊半島の大島、左に下北半島の鯛島、右に大倉山、左に眺望山、海と山にめぐま

れたすばらしい蓬田中学校に赴任して、本当によかった。

それにもまして、中学生の礼儀正しい生活態度、思いやりをもった友人との語らい、真剣な眼差しでの授業、元氣な姿で協力しあいながらの部活動、友達を気づかう言葉づかい、どれ一つ見てもすてきな

ことばかりです。多分、蓬田村の先生方も立派なのでしょうが、父母の皆様、地域の皆様の日頃からの躰(しつけ)や、思いやりがいきとどいているものと思います。

浅学、平凡な私にとっては、皆様方のお力をお借りしながら、



教 諭 木 野 利 恵 子

生徒の良さを見つめて！

①蟹田町立蟹田中学校

②青森市大字石江字江渡一〇五の六三

③すぐ隣の町の蟹田中学校に四年間勤務していましたが、

なり、もつともつとたくましくなるよう、一緒になって頑張って行きたい。

よろしくお願い致します。

ら、ひとりひとりの生徒のすばらしさの発見につとめると共に、より一層の向上をさせ、将来、蓬田村を愛し、世の中のために働く人間を一人でも多く育成したいと思っています。ですのでよろしく願います。

初めて学校へ来た日、生徒達が元氣にあいさつしてくれたのには感心しました。また、受け答えもはきはきしており、さわやかな印象を受けました。この素晴らしい生徒達を更に良い方向へ伸ばしてあげられたいと考えています。

校長先生、教頭先生をはじめとするとやる気あふれる先生方と一緒に仕事できることは、大変嬉しいことです。また、父兄の皆さんが学校に協力的であるということも聞いております。

まだ、不慣れで、ご迷惑をかけることも多いかと思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



教諭 齋藤実

完全燃焼!

- ①平内町立小湊中学校
- ②青森市造道字沢田二六五の九
- ③今から数年前、講師として蟹田小学校に一ヶ月勤務した関係で、よく蓬田村を通過する機会があり、とにかく長い村だなあとというのが第一印象でした。

また、様々な研究会、発表会等では、すばらしい生徒の活動ぶりが紹介され、教育に「燃えている学校」だなあと前任校から眺め感動していました。

本校に着任して一週間、生徒のあいさつ、素直さが、行動、目の輝きとして表れ、「よし、燃えられるぞ!」という決意を新たにしているようです。

現在の子どもは、回りの人の事を考えず自己中心型が多く、昨今の新聞、報道でも数多く取り上げられ、教育界にも大きな問題として投げかけられています。

そこで、私は、小集団、特にスポーツを通じ、チームワークの大切さ、ルールの厳守等を十分に考慮し、生活を健全に明るくする能力を育てたいと考えています。

また、WHO(世界保健機関)で唱っている、「健康とは、肉体的にも、精神的にも、社会的にも健全な状態にあつて単に、病弱でないというだけではない!」この趣旨を生かして、発育、発達がさかんで、すでに成熟期にはついている中学生の時期にあつては、何よりもまず、心身の健康を保持増進して、将来の健康で明るい生活の基礎をつくることが大切であると考えています。微力ではありますが蓬田のために「完全燃焼」したいと思います。



教諭 角田毅

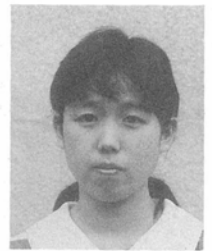
好きこそ物の上手なれ!

- ①新任
- ②青森市大字羽白字沢田五四の九
- ③弘前で四年間過ごしていたが蓬田村のことは一度も聞いたことがなかった。赴任校を知ってまず最初にしたことは地図で場所を知ることでした。

実際に蓬田中学校を目指し車を走らせたわけですが行けども行けども狭い一本道がずっと続いていた。あつこだと思ったのは、実家へ帰る途中の海狭線の車窓から見える風景でした。ここで教員として過していくんだなあと、またこんな子どもになつてほしいという願望も生徒たちに対して思いました。

何か一つ自分で「これが好きなんだ」、「これなら打ち込める」というものを勉強あるいは、スポーツ、趣味のあらゆる分野の中から一つ持つてほしいと思います。それは必ず精神、技術の発達、向上へつながると思えます。

子ども達といっしょに力の限り一生懸命頑張るつもりです。よろしくお願い致します。



講師 村上絵理恵

共に学び教えたい!

- ①新任
- ②青森市大字大野字金沢六の六二
- ③蓬田村は玉松の海の美しさと強風の地という印象をもちました。

蓬田中学校に初出勤の日、まだ紹介されていない私に対して、生徒達は強風に負けないくらいの元気な声で挨拶をしてくれました。

「きちんとした生徒達だなあ」というすがすがしい印象をもちました。それと同時に新任で不安だった私の心を明るくさせてくれました。こんな蓬田の生徒達と共に教え学んでいきたい。そう決意をしています。

新任なのでまだまだわからない事がありますが、一日も早く蓬田中学校に慣れ、頑張つて行きたいと思えます。よろしく申し上げます。



北欧五ヶ国視察記 ⑥

村長 八戸 良次郎

耕地の少ない国ノルウェー（九月二十六日朝）

視察の二番手である老人対策先進国、ノルウェーのオスロ国立老人学研究所へ向ったが、コペンハーゲンからの飛行機の関係で朝の五時起床、ノルウェーはデンマークと違って人口の数ほど山があるとされる。海と山と湖の国である。

日本とほぼ同じ位の面積に人口は約四百万人と人口密度は低い、それは耕地面積が国土の僅か三%にすぎず、羊毛のソンドラ地帯が多いからだという。従って主な産業は水産業や海運業や鉱業、林業などとなっており、又、北海油田を持つ国業国でもある。

ノルウェーと言えば、私はバイキングと南極探検のアムンゼンとホルメンコーレン



にあるスキージャンプ台位しか知識にないが、市内を廻つてみて、博物館や美術館や彫刻の多いのには驚かされた。北欧は自然の宝庫であると同時にデザインノルウェーの人の足跡を讃えるバイキング船博物館もそれぞれに歴史の重みを感じるが、私にはフログネル公園という野外彫刻公園が感動的であった。この公園は市から約三十三万㎡の広大な敷地と原材料の提供を受けて、ノルウェーが生んだ大彫刻家、グスタフ・ビージェランが半生を捧げて完成したものだという。彼のテーマは『人間の一生』を描いたものである。生れてから死に至るまでの人々の歓喜、絶

望、怒りなどその一瞬一瞬を六百五十人の人物像に如実に表現したもので、中でも百二十一人の人々のそれぞれの生きざまを十七米の御影石に刻んだ塔がひときわ目についた。

老若男女が下から上へと折り重なり、からみ合い、支えあい、或るいは押しつけ合いながら天まで昇りつめようとしている姿態は、人の一生のすべての段階の凝縮であり、心を洗われる思いであった。（勿論私は芸術的知識は低い）この塔にだけ二十年近い歳月を要したというが、静寂な森の中に囲まれたこの彫刻群は私に深い感銘を覚えた。

バイキング時代の苦しかった古い時代の歴史の上に今の自分達の暮しや文化がある。だから過去の歴史を大切にしたい。（今までは日本では割合い古い物をこわして来たように私は思う）古い伝統と新しい文化を隔絶することなく、事もなげに自分達の心の中に生かしていく、そうした洗練されたセンスと底力がこの国にあるように思えた。

◎国立老人学研究所

ノルウェーの定年は六十七歳であるが、それ以後年金受給者となるが、そうした転換期にさしかかった時、老人の身体や心の持ち方にどんな変化が起こるのだろうか。こうしたことを研究し、新しい老人政策や制度を開発し提言していく仕事を担当しているのが、この研究所の役割である。私共には社会学の立場で研究している女性のサール博士が説明に当たってくれた。

ノルウェーには六十五歳以上の老人の全人口に占める割合は二十三・四%（日本は二十五%）になる。しかも高齢者の増加人口の半分が八十歳以上の超高齢者だという。こうした老人人口の増加に対応する新しい社会政策や老人政策を確立することが急務であるという。

当初この研究所は民間団体として発足したが、一九七三年に国の機関に格上げされ、現在は厚生省の管轄になっている。研究所のスタッフは総員十八名で、うち研究学者は九名であるが他の研究機関に籍をおいてこの研究所に出席して来ている学者も三名いるので研究者は合せて十二名である。

このメンバーは医師を職業とする人はおらず、心理学者や社会学者が中心である。これまで高齢者社会の中で老人は何をすべきかを中心に研究してきたが、最近では、「働らく立場」になった時の老人の精神的、肉体的変容を研究し、経済政策がどうあればよいか、その対応の仕方等について提言している。また、市町村で老人施設をつくる場合のノウハウも指導すると共に、学校や医療機関へ出向いて講演したり、学者や政治家を対象に学習会も実施している。

いわば二十一世紀をめざした新しい老人対策の研究が全額国費で進められており、しかもそれぞれ立場を異にする学者達が総合的に取組んでいることに先進国の片鱗がうかがわれた。

施設に移してから老人の気力や体力は極端に失われていくと言う現実をふまえて、ノルウェーの今後の老人対策の基本は「自分の力で、自分の家で」を合言葉に施設ケアから在宅ケアの充実へ転換してきたい。その為ホームヘルパーや通いの看護婦、ボランティアなどの組織化をはかっていく方針だという。

修学奨励制度に役立てて！

鈴木さんが寄付金

四月九日（月）阿弥陀川の

鈴木キヌエさんが、修学奨励金制度に役立てて下さいと役場を訪れ、八戸村長に二十万円を手渡ししました。

鈴木さんは、長男に小学校五年生の時に先立たれ、この際に払い戻しを受けた保険金を使わずに貯金してあります。

た。

このたび、村で修学奨励金制度を実施することを知り、「小学校五年生までしか勉強できなかった息子の分もこれからの子供達に勉強してほしい」という願いを込めて、寄付してくれました。村では、このお金を修学奨

社会福祉に役立てて！

小野前県議会議員の遺族が寄付

三月二十九日（木）村社会福祉協議会を訪れ、坂本豊道会長へ社会福祉に役立てて下さいと、二月二十四日に逝去（せいきよ）された、小野清七前県議会議員の遺族の方が、香典の一部十万円を寄付してくれました。

この日、社会福祉協議会を訪れたのは、長男夫人の小野富美子さんと、「父は生前から東郡に心身障害者施設の誘

励金制度に利用させて頂くことになりました。ありがとうございます。



致を考えていたようで、福祉にはずいぶん力を入れているがその矢先に病に倒れられた」その父の遺志に基づいて、寄付を申し出ました。

坂本会長は「福祉に対しては生前からご尽力いただき感謝しています。村福祉のために役立てます」と話していました。

また小野さんは、東郡社会福祉協議会にも寄付（三十万円）をされました。ありがとうございます。

教育長月報

教育長 奈良 尹

新しい革袋に新しい酒を。これは四月の人事異動時期のことだろうか。即ち心機一転、新しい気持ちでという意味でありましょう。

新しい先生が来られて、何が一番関心があるだろうか。「それはこの先生はどんな先生だろうか……」ということだろう。

私は先づ新任の先生方にお願ひしたことは、先生方自身の心を開いて下さいと言うことでありませう。このことは新しく来られた先生も同時に抱く不安でもありません。それには第一にある程度時間をみてやらねばなりません。そして運動会とか、遠足とか、修学旅行、普だんの掃除の時間、部活等、教室を離れた時、場所での課外活動が大きな役割

を果たしていると思うのです。ここでの交流が人を育てる絶好の機会でもありません。わが村の児童、生徒のためご健闘を祈ります。

修学奨励事業の締切りが終わりました。九名の定員に十一名の希望がありました。この程度の超過は、なんとか全員に希望をかなえたいものと村当局にお願いし、出来ることになりました。この際民間の方々の善意、浄財を期待し、将来に備えたい気がしておりますのでよろしく御協力下さい。

さて教委の人事異動ですが、これまで沢山の功績と長年の経験で指導してこられた、社会課長は保育所長へ、学務課長は民生課長へ、栄転され、吉崎社教課長、稲葉学務課長が就任されました。御両人の活躍を期待したいものです。

中央公民館に十五台のワード・プロセッサ（ワープロ）を設置しました。皆さん練習して今後役立てて下さい。希望者が多すぎたらどうするって？ウーン頭が痛い。

八名に功労賞!

元年度教育功労表彰式

三月二十四日(土)、中央公民館において、平成元年度蓬田村教育功労者表彰式が開催されました。

この表彰式は、毎年、子ども会育成者・青年会・婦人会・PTA・スポーツ等に功績のあった方を対象に行われ



平成元年度 蓬田村教育功労者表彰式

ているもので、今年も個人八名の方々が受賞されました。最初に、主催者を代表して奈良尹教育長から挨拶があり、来賓として八戸村長から祝辞を頂きました。

表彰された方は次の通りです。

- ▼PTA
 - 藤田 尚政さん
 - 婦人会
 - 村上 江み子さん
 - ▼スポーツ
 - 森 三奈子さん(県民体育大会走り幅跳び一位、一〇〇リレー三位)
 - 坂本 勲さん○越田 茂弘さん○大川 誠治さん(県民体育大会四〇〇リレー三位)
 - ▼手踊り
 - 坂本 寿志さん(第六回日本民謡民舞大賞)

- ・顔よりも 和む心の 良い女
- ・和服着て 娘歩幅が かみ合わず
- ・総選挙 マドンナ旋風 吹きあれる
- ・子のために 一人頑張る 母つよし

52名に委嘱状交付!

村社会教育関係委員等辞令交付式

四月九日(月)午後一時より村中央公民館において、社会教育関係委員等の辞令交付式が行われ、次の方々が委嘱されました。

- ◆蓬田村中央公民館長
 - ・久慈 登世雄
- ◆蓬田村公民館分館長
 - ・中 沢吉田 清光
 - ・長 科坂本 祐一
 - ・阿弥陀川八戸 一郎
 - ・蓬 田工藤 弘
 - ・郷 沢高田 仁吉
 - ・瀬 地山館 清
 - ・広 瀬川崎 君弘
- ◆蓬田村体育指導委員
 - ・大宮 正志(郷 沢)
 - ・三上 範夫(中 沢)
 - ・森 淳一(阿弥陀川)
 - ・蠣崎 公毅(広 瀬)
 - ・斎藤 実(蓬中教諭)
 - ・佐々木博子(蓬 田)
 - ・山館 洋子(瀬 地)
 - ・相坂 洋一(広 瀬)
- ◆高 根佐井 武道
 - ◆公民館運営審議会委員
 - ・奈良 良成(小学校校長)
 - ・相内 潔(中学校校長)
 - ・福井 幸正(青年会代表)
 - ・二唐美代子(婦人会代表)
 - ・久慈 寛一(老人ク代表)
 - ・工藤 義則(PTA代表)
 - ・坂本 豊道(学識経験者)
 - ・吉田 光信
 - ・鈴木キヌエ
 - ・吉田 清光
 - ・坂本 祐一
 - ・山館 清
 - ◆蓬田村文化財審議委員
 - ・坂本 三行(中 沢)
 - ・二唐 久(蓬 田)
 - ・吉田 清光(中 沢)
 - ・倉谷 弘孝(阿弥陀川)
 - ・細谷 靖信(蓬 田)
 - ・小松 国光(阿弥陀川)
- ◆蓬田村社会体育指導員
 - ・野藤 健純(阿弥陀川)
 - ・工藤 義正(宮 本)
 - ・藤本 好司(長 科)
 - ・加藤 継悦(郷 沢)
 - ・坂本 孝明(中 沢)
 - ・松本 淳司(長 科)
 - ・福田 幸正(郷 沢)
 - ・吉田 勉(中 沢)
 - ・福井 明彦(郷 沢)
 - ・坂本 信義(中 沢)
 - ・越田 希悦(瀬 地)
 - ・越田 美尋(瀬 地)
 - ・田中 信彦(瀬 地)
 - ・坂本 昭博(中 沢)
 - ・坂本 比士(中 沢)
 - ・田中リミ子(瀬 地)
 - ・坂本 信子(長 科)

- 年栄 ・酔うほどに 独身女の 化けの皮 尚政
- 勝子 ・女の子 運転未熟で 街へ出ず 増吉
- 清昭 ・いい女 なるぞと仰ぐ 四十代 啓子
- 昭夫 ・子を産んで 妻から母の 艶になり 飄一



最近、某新聞の川柳欄に蓬田が目立ち、採用されない日は、少し淋しい気もします。

児童手当制度について

六月は現況届を提出する月です！

児童手当とは！

児童手当は、国・地方公共団体・事業主の三者が費用を負担し合い、子どもを育てている人に手当を支給することによって、国や社会の宝である子どもたちを健やかに育てあげることが期待した制度です。

児童手当を受けられる人！

日本国内に住所を有する人が、次のすべての要件に該当するときに、二番目の児童からその児童が義務教育就学するまでの間支給されます。

(満六歳に達した日以後における最初の三月三十一日以前の児童をいい、病弱、発育不全その他やむを得ない事由のため就学困難と認められ、

手当の支給をすでに受けている人が、他の市町村に住所がかわった場合には、すぐ児童手当認定請求書を役場に提出してください。

現に就学していない児童が含まれます。

①昭和五十九年四月二日以後に生まれた児童を含む十八歳未満の児童を二人以上養育していること。

なお、児童については、自分の子どもである必要は在りません。その子を監護し、一定の生計関係があれば支給を受けることができます。

②その人の前年(一月から五月までの月分の児童手当については前々年)の収入が、一定の額に満たないこと。

児童手当の支給額！

二人目の子どもについては、月額二千五百円、三人目以降の子どもについては、一人につき月額五千円が支給されます。

なお、支給は毎年二月・六月・十月に、それぞれの前月分までが支給されることになっています。

児童手当認定請求書！

はじめて児童手当の支給を受けようとする場合や、児童

・受給者の住所が変わった場合
・受給者の方の養育児童に変更が生じた場合
・受給者の方が公務員になった場合

・受給者又は養育児童の氏名に変更が生じた場合

児童手当現況届！

受給の方は、毎年六月一日から六月三十日までの間に児童手当現況届を役場に提出してください。

この児童手当現況届は、受給者の前年の所得の状況と六月一日現在の養育の状況などを毎年確認するための届です。

もし、この届を出さないと、引き続き受給資格があっても、六月分以後の児童手当の支給を受けることができなくなる場合がありますから、必ず提出してください。

その他の届！

次のようなときは、その旨を届け出るようになっていま

安全運転 お願いね！

交通安全母の会が マスコット配布



緒に道行くドライバーに手渡し、シートベルトの着用と事故防止を呼び掛けました。

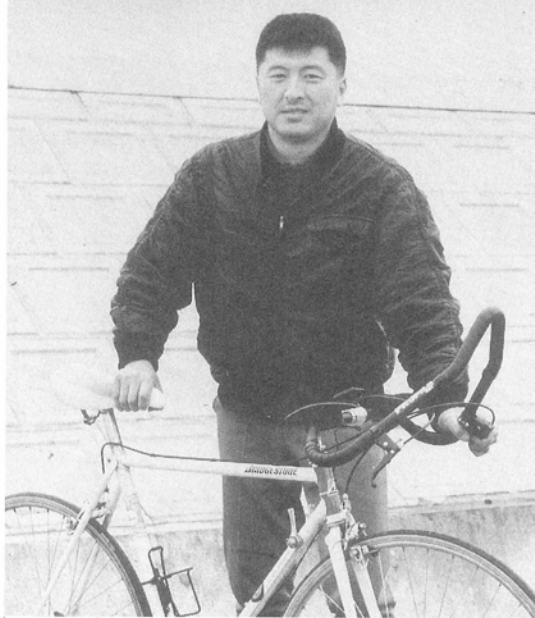
また、マスコット配布に先だって広瀬地区に在住の田中里美さんが、交通安全のために役立ててと村交通安全協会に一万円を寄付しました。

このお金は田中さんが昨年拾得物として届けていたが落とし主がなく、このほど蟹田警察署から交付を受けたものです。

「道に落ちていたお金ですから何か地域の交通安全のために使って下さい」と、寄付して下さいました。

この日は勤務の関係で母親のトシさんが代理で村交通安全協会の佐藤喜一会長に手渡ししました。

佐藤会長は「交通安全の普及に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。



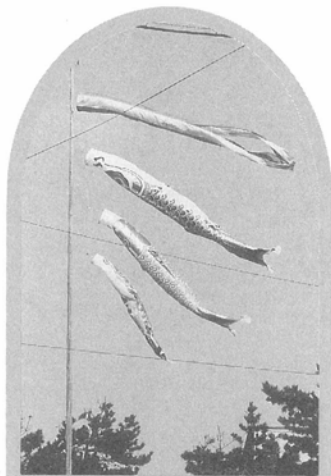
No.27

がんばる
中村 大八さん
蓬田 蓬田

トライアスロンでハワイに!

今回は、自家商売の酒店を手伝いながら、トライアスロンに挑戦し続ける中村大八さん(蓬田)に取材しました。中村さんが、トライアスロ

ンを始めたのは、昭和六十三年。マラソン仲間とチャレンジしたのが最初でした。トライアスロンとは、連続した「水泳」「マラソン」「自転車」の三種目合計タイムを競うもので、スポーツの王様の



談話室

な競技です。

今まで、六十三年の鯉ヶ沢大会や、昨年の佐渡島大会に出場し、それぞれ好成績を残して来ました。

練習は、毎朝四時半頃から約二十*を走っているほか、青森市にあるスポーツクラブで毎週火・土曜日の夜に水泳、毎週日曜日に仲間とともに下北方面へ自転車で行く二百*のロードを走るなどして、日頃の訓練は怠りません。

八月には、日本一のビッグレース《琵琶湖大会》へ出場する計画であり、この大会に好成績を記録すれば、夢の「ハワイ大会」出場権が得られるのです。

「ハワイ大会」はトライアスロンの世界大会であり、世界のスーパー・レーサーが集まります。今、中村さんの胸は、ハワイへハワイへと夢と希望に膨らんでいます。

中村さんの夢は世界にだけ向かっているわけではありません。「わが村はトライアスロンを開催できる条件が整っている。近い将来、玉松周辺を利用してぜひ開催したい」と地元開催にも意欲十分です。毎日、青森から蓬田まで通う子持ち鉄人、中村大八さん、夢に燃えて今日も頑張る。



暖冬の影響で、県内は2週間早く桜の開花宣言が出され、超特急の桜前線も急ぎ足でかけぬけた。

早く咲いたのは桜ばかりでなく、『ミズバショウ』も早々と開花している。

場所は、村営牧場に行く途中の、板木沢ため池南側湿原で、ひっそりと春の訪れを告げている。

みづつけた

27

●5月行事予定

日	行事	担当
8	1歳半児・3歳児健診 13時「中央公民館」	民生課
11~9	修学旅行(六年生)	蓬田小学校
10	母親教室 「中央公民館」9時	民生課
11	全校遠足(一~五年生)	蓬田小学校
19~16	修学旅行(三年生)	蓬田中学校
18	バス遠足(一・二年生)	蓬田中学校
23	ポリオ生ワクチン(二回目) 「診療所」	民生課
27	田植祭(午前八時半)	中沢部落

けっばる蓬田人 ⑳

おめでとう

東芝映像機器㈱
主任 なるみ 鳴海房雄さん



昭和四十二年に、蓬田村中
沢から上京して、もう二十二
年が過ぎました。

最初は公害で有名な川崎に
住み、今は、亡き荒船代議士
が当時急行を止め、国会で問
題になった埼玉県深谷市に住
んでおります。深谷市の人口
は九万三千人と蓬田村の二十
倍です。

当初、私が深谷に住んだ時
の中心地は、夜の六時にはシ
ャッターが降ろされ開いてい
るのは食堂と風呂屋だけです。
又夏は暑く、冬は赤城おろし
の風が強く畑の土が空高く舞
い上がり、突風で家の中の廊
下は土と砂で大変でした。

今は以前と比較すると住宅
も増え、市の中心地から北は
田畑、西は緑豊かな植木セン
ター、南は田畑、東に私が勤
務している工業団地がありま
す。

畑一面に植えられていた深
谷ネギは、太く大きく大半が

白身で形成され、やわらかく
とてもおいしいので有名です。
私の近況ですが入社以来二
年間ほど帰省しましたが、再
就職してからこの八月で、二
十年になります。私の妻は後
濁出身で、田舎に帰る時は、
車で帰省します。子供達も海
や山で遊ぶ事を何より楽しみ
にしています。友達から「田
舎があつていいな」といわれ
るそうです。

親子揃って帰れる故郷があ
り、又私を取り囲む皆様方に
は幼き頃よりお世話になり、
今現在の私があります。心よ

り感謝致しております。
苦しい事があつても、じよ
っぱり精神で頑張る事ができ
ました。おかげ様で家族共々
毎日を楽しみ暮らしておりま
す。



めも

▶現住所/埼玉県深谷市常盤町54-6
☎0485 (72) 0139▶生年月日/昭和23
年9月22日▶出身/中沢▶家族構成
/妻(敬子)・長男(郁雄)・次男(忠
雄)▶好きなもの/釣り・ゴルフ・パ
チンコ▶経歴/青森県立工業高等学校
卒(昭和41年)・東芝映像機器株式会
社入社(昭和41~現在に致る(二年間
退社)(グループ責任者で東芝テレビ、東
芝端末器、東芝複写機等製造

戸籍の窓



人口と世帯数 (3月31日現在)

総人口 4,161人
男 2,014人
女 2,147人
世帯数 1,053世帯

3月受付分

お誕生おめでとうございます

坂本 綾香 (竜文)	司子	長女
川崎 翔太 (幸妙)	治子	2男
田中 勇貴 (明)	忠美	長男

ご結婚おめでとうございます

(小野 孝(郷沢)
高野真智子(青森市))

おくやみ申し上げます

小野 タマ(郷沢 75歳)
田中とく子(瀬辺地 79歳)
倉谷 ちゑ(阿弥田川 78歳)